

2026年もよろしくお祈いします。

本年は^{ひのえうま}丙午の年にあたります。干支の「午（うま）」は、古来より勢い・飛躍・前進を象徴する存在とされており、丙午は「火の陽気さ」と「午の勢い」が重なることから、新しい挑戦を始めるのに適した年であるとも言われています。

始業式では、学校長より三学期の始まりであると同時に一年のスタートでもあることから、目標をもって新たな一步を踏み出してほしいという話がありました。「一年の計は元旦にあり」という言葉にも触れ、物事を始めるにあたっての心構えや準備の大切さについて考える機会となりました。

また、馬が走り出す前にしっかりと踏ん張る動作は、速く前へ進むために欠かせないものであり、さらに馬は長い距離を走り続ける力をもっているという特長が紹介されました。これらを踏まえ、目標に向かって十分に準備を整え、勢いよく一步を踏み出すこと、そして途中で息切れすることなく、粘り強く目標に向かって努力を続けていくことの大切さについて話がされました。

願いを日々意識して、一步一步進むことを考えた時、願いに向かって前進した時、またはうまくいかなかった時に後押しの声がかかることが大切な要素かもしれません。節目、節目のふりかえりも大切になると考えます。職員一同、子どもたちとともに、まずは令和7年度を走り抜きたいと考えます。保護者の皆様もご協力の程、よろしくお祈いします。

3・4年生 創造館での体験的な学び

4年生は15日（木）に創造館を訪れ、冬の星と月について学習してきました。プラネタリウムのスクリーンに自分たちの通う塩川小学校の映像が映し出されると、見慣れた景色から星や月が動き出す様子に、子どもたちは臨場感たっぷりの様子で見入っていました。解説では、冬の大三角やオリオン座にある1等星の数、星座にまつわるお話など、専門的な知識をたくさん教えていただき、学びの多い時間となりました。特に、季節によって空を通る高度が大きく異なることを夏と冬で比較した場面では、自然の不思議さに驚きの声を上げていました。今回学んだことを、今後は実際の夜空でも確かめていく予定です。



22日（木）には3年生が創造館を訪れました。「昔の暮らし」の学習として、民俗資料館で上田の養蚕の歴史を学ぶことが主な目的です。展示を通して、大正から昭和時代にかけての地域の暮らしを詳しく知ることができました。その後には、4年生の理科学習への橋渡しとしてプラネタリウムを視聴しました。冬の星座や神話、「サンとムーン」のお話など盛りだくさんの内容で、全方位を見渡せる特別な空間に浸るひとときとなりました。

児童会立会演説会・選挙が行われました

20日（火）には、令和8年度の児童会長と副会長を選出する立会演説会と選挙がありました。今年度の選挙は、会長候補と副会長候補がそれぞれ1名ずつ立候補しての信任投票の形で行われました。

会長候補の林湊大さんからは、全校が自分から行事などに進んで参加したくなるような楽しい学校、現会長の山本遼さんが大切にしてくれたことを引き継ぎ学年の枠



を超えてみんなが誰とでも仲良くできる学校にしたいという願いが演説で語られました。副会長候補の柳沢結奈さんからは、楽しい学校にするために他学年との交流の時間を大切にしたいこと、また、新しい出会いや仲間づくりにつなげるためあいさつに関心を持ってもらえる活動を大切にしたいことが演説で伝えられました。

新児童会長の林湊大さん、新副会長の柳沢結奈さんを中心に、「塩川小学校をよりよくしたい」という思いを胸に、新しい大きな一歩を踏み出してくれることを願っています。3年生を新たに加えての準備委員会は、2月25日（水）にスタートする予定です。

6年生 薬物乱用教育、喫煙防止教育から学んだこと

6年生では、23日（金）には学校薬剤師の若林さんをお迎えして「喫煙防止教育」を、28日（水）には上田警察署スクールサポーターの井出さんをお迎えして「薬物乱用防止教育」を実施しました。これまで、たばこや薬物について漠然と「体に良くないもの」というイメージを持っていた子どもたちですが、今回の授業を通して「実際に使用すると心や体にどのような恐ろしい影響があるのか」を具体的に知り、真剣な表情で考えを深めていました。



授業を終えての子どもたちの感想をいくつか紹介します。

「たばこについて、ニコチンには依存性があること、タールはがんの最大の原因であること、一酸化炭素は呼吸困難の原因になることなどを知れて良かったです。たばこが原因で寿命が平均で8年も縮まってしまうことは、1秒でも早く家族や友達に教えてあげたいです。」

「たばこは寿命を縮めたり、病気の原因になったりと、健康に悪いことが改めてわかりました。一度吸うと依存症になるだけでなく、自分以外の人に影響を与える「副流煙」の方が、主流煙よりも危険だということも知りました。今日の話聞いて、大人になっても強い意志を持ち、決してたばこを吸わないようにしようと思います。」

「薬物は、健康だけでなく、大切な家族や周囲からの信頼までも失ってしまうため、絶対にやらないようにします。たった一度の使用でも依存してしまい、二度と元の体には戻れなくなる怖さは、たばこの話とも共通していると感じました。脳が溶けたり神経が侵されたりして、文字すら書けなくなってしまうという話には衝撃を受けました。」

今回の学習で感じたことを大切に歩いてほしいです。

